

大 会 講 演 目 次

第1会場

(講演8分)
(討論3分)

午前の部（遺伝・育種・繁殖・生理）

- I- 1 ウズラ卵子 DNase I 活性に及ぼす精子数の効果 (9:00~9:11)
杉本宰甫¹・○水島秀成¹・古寺敏子¹・島田清司²・小野珠乙³・木村一郎¹ (¹早大人科・²名大院生農附鳥セ・³信州大農)
- I- 2 宿主に用いるニワトリ系統の違いが生殖系列キメリズムへ及ぼす影響 (9:11~9:22)
○中村隼明¹・臼井文武¹・渥美優介¹・大友朝子¹・手嶋歩美¹・小野珠乙¹・武田久美子²・葦澤圭二郎²・鏡味 裕¹・田上貴寛² (¹信州大・²畜草研)
- I- 3 ニワトリ雄生殖器における抗菌ペプチド（鳥βディフェンシン）の発現の実証 (9:22~9:33)
○渡辺陽子¹・磯部直樹²・吉村幸則² (¹広大生物生産・²広大院生物園)
- I- 4 ニワトリの視床下部におけるカルシトニン受容体の存在とその結合性の放卵前後の変動について (9:33~9:44)
○船木和歌・高橋哲也・川島光夫 (岐阜大院農学)
- I- 5 鳥類レプチン情報伝達における SOCS3 の抑制機構 (9:44~9:55)
○安達洋泉・松尾香那・大久保武 (香川大農)
- I- 6 中枢オレキシンが幼雛の行動に及ぼす影響 (9:55~10:06)
○片山佐知子・恒吉洋佑・濱洲紘介・重見和孝・古瀬充宏 (九大院生資環)
- I- 7 産卵鶏肝臓におけるアクアポリン 9 遺伝子発現と卵黄前駆物質生成の経時的变化 (10:06~10:17)
○吉田菜美・松浦真紀・白石純一・柳田光一・豊後貴嗣 (広島大院生物園)
- I- 8 ニワトリヒナにおけるインスリンのアミノ酸配列の違いが摂食抑制効果に及ぼす影響 (10:17~10:28)
○白石純一・柳田光一・西川文也・田原有紀・John P. McMurry²・豊後貴嗣¹ (¹広島大院生物園・²米国農務省)
- I- 9 ニワトリヒナ中枢において脂肪酸合成経路は摂食調節シグナルとなるのか (10:28~10:39)
○西川文也・白石純一・柳田光一・田原有紀・豊後貴嗣 (広島大院生物園)

休 憩 (10分)

(10:39~10:49)

- I-10 リンパ器官における成長ホルモン作用の調査 (10:49~11:00)
○藏岡良之¹・田原謙一¹・奥村健太¹・平松宏明³・伊藤守弘³・伊藤康彦³・本田寛幸¹・村井篤嗣^{1,2}・齋藤 昇^{2,1}・島田清司²・吉村 崇^{1,2}・塚田 光¹ (¹名大院生命農・²名大院生命農附属 ABRC・³中部大生命健康科学)
- I-11 近交系ニワトリへの変異型成長ホルモン受容体遺伝子の導入と成長形質の評価 (11:00~11:11)
○山川智行¹・田原謙一¹・奥村健太¹・山田規久美¹・水谷 誠²・並河鷹夫^{2,1}・齋藤 昇^{2,1}・島田清司²・塚田 光¹ (¹名大院生命農・²名大院生命農附属 ABRC)
- I-12 ニワトリの初産日齢に関与するエピスタシス QTL の発見 (11:11~11:22)
○後藤達彦¹・石川 明²・鬼塚慎一¹・後藤直樹¹・藤川愉吉¹・海野徹也¹・西堀正英¹・都築政起¹ (¹広大院生物園・²名大院生命農学)
- I-13 肉用鶏系統における 6 週齢体重の遺伝的評価のための分析モデルの検討 (11:22~11:33)
○石塚洋一朗¹・荒川愛作²・谷口幸雄²・山田宜永²・祝前博明²・野村哲郎³・河北祐子⁴・立石智宣⁴ (¹京大農・²京大院農・³京産大工・⁴家畜改良セ兵庫)
- I-14 佐渡島のトキ保存集団の集団遺伝学的解析 (11:33~11:44)
○荒川愛作¹・祝前博明¹・野村哲郎²・金子良則³ (¹京大院農・²京産大工・³佐渡トキ保護セ)

○I-15 インドネシア在来鶏および野鶏 2 種 <i>Gallus gallus</i> , <i>G. varius</i> の遺伝的多様性 ○岡 孝夫 ¹ ・井野靖子 ¹ ・野村こう ¹ ・花田博文 ¹ ・天野 卓 ¹ ・高田 勝 ² ・白石幸司 ² ・林 良博 ³ ・Bibin ⁴ ・Sri Supraptini Mansjoer ⁴ ・秋篠宮文仁 ⁵ (¹ 東農大農・ ² 進化研・ ³ 東大博物館・ ⁴ ボゴール農大・ ⁵ 総研大)	(11:44~11:55)
休 憩 (65 分)	(11:55~13:00)
総 会 (60 分)	(13:00~14:00)
優秀発表賞授与式 (10 分)	(14:00~14:10)
休 憩 (10 分)	(14:10~14:20)

午後の部（遺伝・育種・繁殖・生理）

I-16 QTL 解析用家系の F ₂ 世代における体重ならびに脚長の成長曲線解析 ○後藤直樹・都筑政起 (広大院生物圏)	(14:20~14:31)
I-17 ミノヒキ鶏 (MH 系) 由来の新規白色羽装 (<i>mhw</i>) を支配する原因遺伝子の同定 ○木下圭司 ¹ ・水谷 誠 ¹ ・並河鷹夫 ^{1,2} ・石川 明 ² ・山縣高宏 ² ・村井篤嗣 ^{1,2} ・齋藤 昇 ^{1,2} ・田中和明 ³ ・吉村 崇 ^{1,2} (¹ 名大院生命農附鳥セ・ ² 名大院生命農・ ³ 麻布大)	(14:31~14:42)
I-18 鳥類プロラクチン mRNA の選択的スプライシング ○神作宜男 ¹ ・笛浪知宏 ² ・大久保武 ³ ・檜山 源 ⁴ ・デービッド ザドワーニ ⁴ (¹ 麻布大・ ² 静岡大・ ³ 香川大・ ⁴ マギル大)	(14:42~14:53)
I-19 肝臓と腎臓におけるアクアポリン (AQP) 遺伝子発現に対する絶食と再給餌の影響 ○宮田雅子・杉浦佳苗・吉村圭司・島田清司・○齋藤 昇 (名大院生命農)	(14:53~15:04)
I-20 ソマトスタチンの脳内投与はニワトリヒナの摂食行動を刺激する ○橋 哲也 ¹ ・Mark A. Cline ² ・菅原邦生 ³ ・上田博史 ¹ ・平松浩二 ⁴ (¹ 愛媛大農・ ² ラドフォード大・ ³ 宇都宮大農・ ⁴ 信州大農)	(15:04~15:15)
I-21 新生ヒナにおける低温暴露による体温調節と基質の酸化 ○Ahmad Mujahid・古瀬充宏 (九州大)	(15:15~15:26)
I-22 Immunolocalization of β-defensins-2, -11, and -12 in the ovary of immature and laying hens ○Mohamed Abdelsalam・Naoki Isobe・Yukinori Yoshimura (Grad Schi Biosphere Sci, Hiroshima Univ)	(15:26~15:37)
I-23 ウズラの孵化率とグルタチオンペロキシダーゼ mRNA に及ぼすセレンの影響 ○Sopon Wilaison ¹ ・森 誠 ² (¹ 岐阜大院連合農学・ ² 静岡大)	(15:37~15:48)
I-24 ニワトリ胚の絨毛膜におけるニワトリ卵巣皮質組織片の発育 ○李 賛東・袁 繼紅 (中国農大)	(15:48~15:59)
I-25 鶏精液採取から凍結までの時間と耐凍剤濃度が受精率に及ぼす影響 ○新實竜也 ¹ ・田嶋慈恵 ¹ ・今井隆雪 ¹ ・佐々木健二 ² ・巽 俊彰 ² ・西 康裕 ² ・筒井真理子 ¹ (¹ 家畜改セ岡崎牧場・ ² 三重県畜産研究所)	(15:59~16:10)
I-26 ウズラ胚に移植されたニワトリ PGCs の移住能 ○石黒 進 ¹ ・峰松健夫 ² ・内藤 充 ³ ・金井幸雄 ¹ ・田島淳史 ¹ (¹ 筑波大院生命環境・ ² 東大院医・ ³ 生物研)	(16:10~16:21)
I-27 ニワトリ初期胚血液より採取した始原生殖細胞培養の試み ○内藤 充 ¹ ・春海 隆 ¹ ・桑名 貴 ² (¹ 生物研・ ² 国立環境研)	(16:21~16:32)

○印のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。

第2会場

(講演8分)
(討論3分)

午前の部（栄養・飼料・管理・畜産物利用）

- II-1 産卵鶏における中枢モノアミン濃度と情動行動との関係 (9:00~9:11)
○松浦真紀・吉田菜美・柳田光一・豊後貴嗣（広島大院生物圈）
- II-2 水分環境がニワトリ胚の栄養に及ぼす影響—水分蒸発量制御実験系の確立— (9:11~9:22)
○大井 梓・井上直俊・古田洋樹・菅原盛幸・太田能之（日獸大応用生命）
- II-3 ニワトリ GH 作用欠損によるインスリンシグナル及びインスリン分泌への影響 (9:22~9:33)
○奥村健太¹・田原謙一¹・喜多一美³・村井篤嗣^{1,2}・堀尾文彦^{1,2}・齋藤 昇^{2,1}・島田清司²・塚田 光¹
(¹名大院生命農・²名大院生命農附 ABRC・³岩大農)
- II-4 サトウキビ絞り、生菌およびそれらの混合添加飼料がブロイラーの成長能や腸管組織に及ぼす影響 (9:33~9:44)
○カムブアライ オーラヤ・山内高円（香川大農）
- II-5 鶏の腸炎症関連遺伝子発現に及ぼすフルクトオリゴ糖の影響 (9:44~9:55)
○水野孝紀・宮崎 悠・豊水正昭・高橋和昭（東北大院農）
- II-6 孵化後 24 時間給与した飼料の蛋白質含量がブロイラーヒナの 7 日齢までの成長に及ぼす影響 (9:55~10:06)
○井上直俊・大井 梓・菅原盛幸・太田能之（日獸大応用生命）
- II-7 25-ハイドロキシコレカルシフェロールの給与が産卵鶏のカルシウム代謝に及ぼす影響 (10:06~10:17)
○浅田雅之¹・後藤尚也¹・○杉山稔恵²・澤田久美子³・楠原征治²
(¹日配中央研・²新潟大農・³DSM ニュートリションジャパン)
- II-8 25-ハイドロキシコレカルシフェロールの給与が産卵鶏の飼育成績、産卵成績及び卵殻質に及ぼす影響 (10:17~10:28)
○浅田雅之¹・武石 勝¹・後藤尚也¹・澤田久美子²・杉山稔恵³・上山悟志³・小島佳織³・楠原征治³
(¹日配中央研・²DSM ニュートリションジャパン・³新潟大農)
- II-9 デジタル式卵殻強度計の機種間差に関する調査 (10:28~10:39)
○山崎周介¹・神谷誠治¹・池田謙太郎² (¹全農飼料畜産中央研・²JA 東日本くみあい飼料(株))

休 憩 (10 分)

(10:39~10:49)

- II-10 2 種類のオイルアジュバンドワクチン同時接種が採卵鶏の生産性および生体内反応に及ぼす影響 (10:49~11:00)
○巽 俊彰・佐々木健二・西 康裕（三重畜研）
- II-11 家禽飼料における抗菌性飼料添加物代替候補としての植物抽出物の有効性検討とその機構解明 (11:00~11:11)
○吉崎竜一¹・伊藤博史¹・小田原保男¹・本田和久²・上曾山博²・長谷川信² (¹農産工研開セ・²神大院農)
- II-12 ブロイラーの肝臓及び脾臓における iNOS 及びその関連遺伝子発現に対するアスコルビン酸の影響 (11:11~11:22)
○高橋和昭・井上襟佳（東北大院農）
- II-13 孵化直後に残存卵黄を除去したニワトリヒナにおける栄養素代謝の特徴 (11:22~11:33)
○村井篤嗣¹・Bae, Hae-duck¹・小澤 堯¹・小林慧三¹・小林美里¹・堀尾文彦¹・古瀬充宏² (¹名大院生命農・²九大院農)
- II-14 卵黄中アスタキサンチンの孵化ヒナへの移行 (11:33~11:44)
○齋藤文也^{1,2}・喜多一美¹ (¹岩手大院連農・²小岩井農牧(株))

II-15 ニワトリ胚の成長にともなう組織中のグルコース濃度の変化	(11:44~11:55)
○太田能之・井上直俊・大井 梓・菅原盛幸 (日獸大応用生命)	
休 憩 (65分)	(11:55~13:00)
総 会 (60分)	(13:00~14:00)
優秀発表賞授与式 (10分)	(14:00~14:10)
休 憩 (10分)	(14:10~14:20)
午後の部 (栄養・飼料・繁殖・畜産物利用・経営)	
II-16 採卵養鶏場における生存率改善事例	(14:20~14:31)
○鎌田 隆 ((有)日本養鶏コンサルタント)	
II-17 低エネルギー換羽飼料を用いた誘導換羽処理期間の差が卵用名古屋種の産卵成績に及ぼす影響	(14:31~14:42)
○安藤 学・石代正義・美濃口直和・近藤 一 (愛知農総試)	
II-18 シンバイオティクス添加ふすま主体換羽飼料の給与が採卵鶏の産卵成績に及ぼす影響	(14:42~14:53)
○石代正義・安藤 学・美濃口直和・近藤 一 (愛知農総試)	
II-19 採卵鶏への梅種子給与が生産性および鶏卵中ビタミンE濃度に与える影響	(14:53~15:04)
○筒井視有 ¹ ・橋本典和 ¹ ・前田恵助 ² (¹ 和歌山農総技セ養鶏研・ ² 和歌山紀南家保)	
II-20 飼料中コエンザイムQ10の卵黄への移行	(15:04~15:15)
○本田和久・北口可奈子・上曾山博・長谷川信 (神大院農)	
II-21 加熱加工が α -リノレン酸強化鶏卵中の脂肪酸含量と組成に及ぼす影響	(15:15~15:26)
○栗野貴子 ¹ ・橋本道男 ² (¹ 島根大生物資源・ ² 島根大医)	
II-22 飼料へのアカモク添加がニワトリの成長と飼料の消化管通過速度に及ぼす影響	(15:26~15:37)
○喜多一美 ¹ ・蓼内由貴 ¹ ・高橋清隆 ² (¹ 岩手大農・ ² 岩手アカモク生産協同組合)	
II-23 産卵後期におけるフィッシュカルシウム (FCa) の飼料添加による卵殻強度改善効果	(15:37~15:48)
○池谷守司 ¹ ・松井繁幸 ¹ ・望月一男 ² (¹ 静岡中小家畜研究セ・ ² 静岡工技研)	
II-24 各種プロバイオティクス添加が卵用鶏ヒナの発育および腸内環境等に及ぼす影響	(15:48~15:59)
○山崎 信 ¹ ・金谷健史 ² ・矢ヶ部陽子 ¹ ・大津晴彦 ¹ ・阿部啓之 ¹ (¹ 畜草研・ ² 岡山総畜セ)	
II-25 鶏肉の官能特性と理化学特性に及ぼす品種、週齢および部位の影響 2	(15:59~16:10)
○榛澤章三 ¹ ・藤本栄美 ¹ ・中山佐智雄 ² ・佐藤真司 ² ・佐久間弘典 ² ・河村 正 ² (¹ 家畜改良セ兵庫・ ² 家畜改良セ)	
II-26 肥卵動態撮影装置による家禽発生胚発育過程の観察	(16:10~16:21)
○清水 明 ¹ ・高橋慎司 ¹ ・鎌田 亮 ¹ ・出雲章久 ² ・榎田星史 ³ ・泉 徳和 ³ (¹ 国立環境研・ ² 大阪府環境農水総研・ ³ 石川県立大)	
II-27 貯卵温度と貯卵日数がウズラ種卵のふ化率に及ぼす影響	(16:21~16:32)
○渡邊久子・近藤 一・野田賢治 (愛知農総試)	

○印のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。